

## 授業科目

## 介護実習IC

担当教員名 白野 絹子、吉田 輝美	対象学年	2	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	90

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

## 授業の概要

授業や前実習等で学んだ内容をふまえて、利用者それぞれの生活リズム等に基づいた個別的ケアの重要性を理解する。それらの理解のもと、利用者・家族とのコミュニケーションや介護技術を再確認する自己学習を行い、多職種協働や関係機関との連携を通じてチームの一員としての介護福祉士の役割について理解する学習とする。

## 授業の目的

介護老人福祉施設、介護老人保健施設、障害者支援施設で約2週間の実習を行う。これまでは、グループホームなどの小規模の介護サービス事業所での実習であったが、今回からは、施設で行われている介護サービスを体験しながら利用者とのコミュニケーションを深め、人間理解に基づいた介護とはどのような実践であるのかを学ぶ。

## 学習目標

- 1 利用者とのコミュニケーションにより人間理解を深める。
- 2 職員から指導された内容について、その根拠を理解し記録する。
- 3 基本的な介護技術を実践する。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	担当教員
1	・実習は、8～9月に約2週間実施する。	白野 絹子、吉田 輝美 他
2	・介護老人福祉施設、介護老人保健施設、障害者支援施設での実習を行う。	白野 絹子、吉田 輝美 他

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	実習の手引き					

## 評価方法

実習日誌・記録物の提出・実習意欲・態度・実習施設指導者の評価の総合評価

## 履修上の留意点

## オフィスアワー・連絡先

相談や質問がある場合

連絡先 (白野) shirono@nuhw.ac.jp